

国際会議論文発表者助成候補者募集要項(2023年度前期)

1. 助成の概要

本助成は、海外で開催される国際会議において、C&C 技術分野に関する論文発表を行う大学院の学生に対して、渡航費用等の会議に参加するための費用を補助するものです。

C&C 技術分野とは、情報処理技術、通信技術、電子デバイス技術、及びこれらの技術が融合する ICT 技術分野に加え、これらの技術を基盤として応用発展してきたデータサイエンス、人工知能(AI)、センシング、認識、ロボティクス、自動制御、情報セキュリティ、仮想現実など、例えばスマート社会を支える技術を含みます。

2. 助成候補者の資格

- (1) 国内の大学大学院、またはこれに準ずる教育機関の研究科（大学院相当）に在席し、C&C 技術分野の研究に携わる 40 歳以下(国際会議での発表時)の学生であって、学生が所属する研究科の指導教員から推薦を受けた者。国際会議参加時に大学院の学生であれば大学学部在籍の学生での応募も可。
- (2) 海外で開催される査読付きの国際会議での論文採択が、原則として確定していること。採否が未確定の段階でも応募できます。その場合、論文採択決定の確証（採択通知など）の提出により、正式な助成候補者とします。論文不採択となった場合は、助成資格を失います。
- (3) 発表論文の筆頭著者で、かつ発表者であること。
- (4) 参加する国際会議は学会等の学術団体が主催、共催、協賛、後援する会議であること。
- (5) 経済的必要性が高いこと。

3. 助成の内容

- (1) 国際会議の開催地別に定めた助成金を支給します。助成金は、旅費、会議参加登録費、宿泊費、他関連費に充当することができます。
- (2) 国際会議への参加がオンラインとなった場合には、会議参加登録費用の日本円負担額を万円単位で切り上げた額を助成金額とします。
- (3) 助成金は、原則として助成候補者名義の銀行口座に振り込みます。

4. 募集

- (1) 募集期間： 2023年1月13日～2月28日

(2) 対象となる国際会議の開催期間：

2023年4月15日～2023年10月31日に海外で開催される国際会議が対象となります（会議開催期間の一部が含まれていれば応募可）。

* 助成候補者は年2回（前期と後期）募集します。参加する国際会議の開催に合わせて応募してください。

(3) 募集人数：20名程度

* 同一推薦者または研究室からの推薦は、博士前期課程と博士後期課程のそれぞれで1名の候補者までとします。

5. 応募書類の作成と提出方法

(1) 応募時に提出する書類

① 国際会議論文発表者助成候補者推薦書（Excel ファイル）

所定の推薦書の最新版を財団ウェブサイトからダウンロードすること。写真貼付欄には助成候補者の顔写真のJPEG ファイルをペーストすること。旧版の使用や、記入漏れのある場合は原則として受け付けない。

https://www.candc.or.jp/jyosei/jyosei_kokusai.html

② 国際会議の採択通知（PDF ファイル）

採択通知書をPDF 化し提出すること。採択通知が Email のみの場合は、メールのヘッダ情報を含む全文をPDF 化し、提出すること。採択未確定者は、採否通知が届き次第、通知書のPDF を提出すること。

③ 発表論文（PDF ファイル）

発表論文のPDF ファイルを提出すること。論文の最終稿が完成していない場合は、予定稿、国際会議発表申込時の投稿論文、またはアブストラクトなどの発表内容がわかるものを提出すること。

(2) 推薦書記入の注意点

① 推薦書1通につき、1名の助成候補者を推薦すること。

② 推薦書の全ての事項について記入すること。

③ 推薦者は、助成候補者の指導教員とすること。

④ 連絡先(住所、電話、Email など)は、必ず連絡が取れる宛先を間違いの無いように記入すること。特に、Email アドレスの誤りに注意すること。

⑤ 推薦の理由は、平易な文章で簡潔に記述すること。

⑥ 発表論文の要約及びC&Cや社会への寄与について、分かりやすく記述すること。

(3) 応募書類の提出方法

必ず推薦者から、提出書類送付先宛に、Email に提出書類を添付して提出すること。同時に Email のCc に助成候補者を加えること。郵送は受け付けません。

財団にて推薦書類を受付後、その旨返信するので、確認すること。

(4) 締切

2023年2月28日(火) Email 必着

* 締切間際は応募受付が混雑します。早めの応募をお願いします。

6. 選考と採否通知

(1) 選考

本財団の審査委員会にて書類審査し、助成候補者を決定します。

(2) 採否通知

2023年4月上旬に、推薦者ならびに助成候補者宛に助成の採否を **Email** にて通知します。

採用者の内、国際会議の採否未確定者は内定とし、「助成内定通知」を送ります。採択通知を確認後に決定とし「助成決定通知」を送ります。不採択となった場合は内定を取り消します。

7. 助成対象者の義務

国際学会発表終了後、速やか(10日以内)に以下の書類を、提出書類送付先宛に **Email** 添付して提出すること。

■発表後に提出する書類：

(1) 発表論文 (PDF)

(2) 発表のプレゼン資料 (PDF)

(3) 参加報告書 (PDF)

自由フォーマットとします。実際の会議の概要(論文採択率、発表件数、参加者数がわかれば記載してください)や印象、ご自身の発表の感想、他の注目する発表、抱負など自由に書いてください。

(4) 会計報告書 (Word)

(5) アンケート回答 (Word)

(4)と(5)は、以下の財団 Web サイトからダウンロードしてください。

https://www.candc.or.jp/jyosei/jyosei_kokusai.html

8. その他

(1) 他の機関から今回の国際会議参加のための援助を受ける場合でも、本助成を応募できません。

(2) 助成金受給に際し、参加する国際会議や発表論文の内容等、応募時の条件を変更した者はその資格を失います(論文のレビュー過程等で生じた軽微な変更等を除く。)

- (3) 助成金受給者について、受給後、当財団の年次活動報告書「1年のあゆみ」に次の事項を掲載する予定です。不都合のある方は事務局まで申し出てください。

掲載予定事項：氏名、応募時所属・学年、国籍、発表論文名、参加した国際会議名、開催期間、開催地、顔写真

9. 提出書類送付先

公益財団法人 NEC C&C 財団

専務理事 宮崎 孝 宛

Email : kokuron(at)candc.jp.nec.com ※(at) は@に置き換えて下さい

10. 本件に関する問い合わせ先

公益財団法人 NEC C&C 財団

事務局

Email : kokuron(at)candc.jp.nec.com ※(at) は@に置き換えて下さい

以上